

中央市一般廃棄物処理基本計画

平成 29 年 3 月 策定
(令和 4 年 3 月 改定)
中 央 市

はじめに

中央市一般廃棄物処理基本計画(第2次)の策定時より、おおむね5年が経過しようとしておりますが、その間に市民・事業者の皆様とともに3R(リデュース(発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再生利用))の施策をはじめとした「ごみの減量化」に取り組んでまいりました。本市のごみ量は、市民・事業者の皆様のご協力により、人口が増加傾向にもかかわらずほぼ横ばいとなっております。



一方、温室効果ガスの増加による気候変動や、海洋プラスチックごみ問題など、環境問題は地球規模でますます深刻化してきております。

また、近年における新型コロナウイルス感染症の拡大は、世界中の人々の暮らし・経済に大きな影響を与えており、新たな生活様式が求められる中で、家庭や事業所から排出されるごみ・資源の内容も変化してきております。

国は、平成30年6月、第四次循環型社会形成推進基本計画を策定し、令和元年5月にプラスチック資源循環戦略の策定、10月に食品ロス削減推進法を施行、令和2年7月から全国一律でプラスチック製レジ袋を有料化するなど、循環型社会形成に向けた取り組みを加速させております。

本市においては、この度の中間年次における改定にあたり、社会情勢やライフスタイルの変化、新型コロナウイルス感染症によるごみ処理への影響などを踏まえた見直しを行い、3Rに加え、リフューズ(ごみになるものは断る、家に持ち込まない)を合わせた「4R」に係る施策をはじめ、更なるごみの削減に向けた取り組みを今後5年間で推進してまいります。

また、併せて中央市環境基本計画との整合性を図り、平成27年9月に国連で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた持続可能な開発目標(SDGs)の考え方にも努めてまいります。

結びに、本計画を改定するにあたり、コロナ禍にもかかわらず、慎重なご審議をいただきました「中央市一般廃棄物処理基本計画」策定委員の皆様をはじめ、貴重なご意見、ご提言をいただきました多くの皆様に深く感謝申し上げます、今後も本計画の実現に向けご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年3月

中央市長 **田中 久雄**

第1章 計画策定の趣旨	1
1. 計画見直しの背景	1
2. 計画の位置づけ	1
3. 計画期間と計画区域	3
4. 計画の基本方針	3
5. 国や県の動向	4
6. 国及び県の計画における一般廃棄物に係る数値目標	7
第2章 中央市の概況	8
1. 中央市の位置及び地勢	8
2. 土地利用	9
3. 社会的な特徴	9
4. 将来人口の設定	12
第3章 ごみ処理基本計画	13
第1節 ごみの現状と課題	13
1. ごみの処理体制	13
2. ごみの排出量の状況	16
3. ごみ処理の状況	19
4. これまでのごみ処理の進捗状況	25
5. ごみ処理に係る課題	27
第2節 ごみ処理の基本方針	28
第3節 計画目標の設定	30
1. ごみ排出量と処理状況の将来予測	30
2. 数値目標	37
第4節 目標達成のための施策	46
1. 生活系ごみの減量・資源化の推進	46
2. 事業系ごみの減量・資源化の推進	49
3. 適正処理の推進	50
4. 市民・事業者・市の取り組みと役割分担	52

目次

第4章 生活排水処理基本計画	53
第1節 生活排水処理の現状と課題	53
1. 生活排水処理の状況	53
2. 生活排水処理人口	56
3. し尿・汚泥の排出状況	58
4. 生活排水処理の課題	61
第2節 生活排水処理計画	62
1. 生活排水処理の目標	62
2. 生活排水処理の中長期方針	63

注意：各表の数値は端数処理により必ずしも一致しない場合があります。



中央市一般廃棄物処理基本計画

平成 29 年 3 月策定（令和 4 年 3 月改定）

発行・編集 中央市役所 市民環境課

〒409-3892 山梨県中央市臼井阿原 301 番地 1

電話 055-274-8543 FAX 055-274-1130

URL <http://www.city.chuo.yamanashi.jp/>
